

## 基本構想の戦略的取組

- 1 県民の「<sup>いのち</sup>生命」を守るために
- 2 社会で子育てを支え、子どもの生きる力を育むために
- 3 琵琶湖の保全と脱温暖化対策のために
- 4 滋賀の特性を活かした産業の育成のために

# 重点テーマ1 県民の「<sup>いのち</sup>生命」を守るために

## 重点テーマの目指す方向

- ・保健医療・福祉提供体制の整備
- ・人を守る、地域を守る災害に強い安全な県土づくり

### 地域医療連携体制の整備を図る

- ・がん医療連携体制整備事業
- 新・がん検診受診率向上対策事業
- ・乳児死亡率改善緊急対策事業
- ・小児救急医療支援事業費補助
- ・琵琶湖マザーホスピタル事業
- 新・救急告示病院評価支援事業
- 新・救急輪番病院協力診療所支援事業
- 新・救急医療機器適正利用啓発事業 ほか

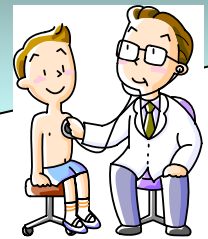
### 医療・福祉の観点から・・・

#### 医師をはじめとする人材の確保を図る

- 新・緊急医師養成奨学金
- 新・助産師キャリアアップ事業
- 新・福祉人材確保定着促進強化事業
- ・地域福祉人材確保事業
- ・介護人材確保定着促進事業

#### 緊急時に備える

- 新・抗インフルエンザウィルス薬備蓄事業
- ・新型インフルエンザ対策における医療資器材の確保
- 新・滋賀県DMAT強化研修委託事業



## 安全、安心な暮らしの実現



### 災害対策の観点から・・・

#### 地震災害から人と地域、財産を守る

- ・安全・安心地域づくり広報啓発事業
- ・市街地再開発事業費補助
- ・木造住宅耐震化促進事業
- ・道路の耐震対策
- ・県立学校の耐震対策



#### 水害・土砂災害から人と地域、財産を守る

- 新・ハザードマップ活用支援事業
- 新・水害に強い地域づくり事業
- ・単独河川改良事業  
〔新施設(堤防)の質的向上を図る取組〕
- ・みずべみらい再生事業  
〔新 甚大な被害の生じる恐れのある箇所への対応〕  
〔ふるさとの川づくり協働事業〕
- ・総合流域防災事業  
〔土砂災害に対するソフト対策〕

ほか

# 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

## 1 県民の「生命(いのち)」を守るために 保健医療・福祉提供体制の整備

地域医療連携体制の整備を図る

事業名	事業概要	担当課	予算額
がん医療連携体制整備事業	がん診療連携拠点病院およびがん診療高度中核拠点病院によるがん医療連携体制の整備を促進する。	健康推進課	100,000
新 「滋賀県がん対策推進計画」推進会議	「滋賀県がん対策推進計画」の着実な推進を図るため、推進会議を開催する。	健康推進課	600
新 がん検診受診率向上対策事業	がん検診受診率の向上を図るため、各種の取組を推進する。	健康推進課	2,707
乳児死亡率改善緊急対策事業	生まれる前・生まれた時・生まれてからの危険から子どもを守り、乳児死亡率の改善を図るため、各種の取組を推進する。	健康推進課	24,150
小児救急医療支援事業費補助	小児救急医療体制を確保するため、小児科の病院群輪番制病院の当番日における医療スタッフの待機および空床ベット確保に対して助成する。	医務薬務課	91,949
琵琶湖マザーホスピタル事業	県内の医療提供体制を支えるため、産婦人科医師の不足する公立病院やへき地等の公立診療所に対する医師派遣を拡充するとともに、トレーニングラボを活用して産婦人科医師派遣を実施する。	成人病センター	8,708
新 救急告示病院評価支援事業	救急医療の受入れを確実なものとするため、救急医療に貢献が大きい救急告示病院に対して支援する。	医務薬務課	16,000
新 救急輪番病院協力診療所支援事業	診療所医師の応援を得て、救急の輪番を確保した場合、救急輪番病院にその運営経費に対して支援する。	医務薬務課	1,263
新 救急医療機関適正利用啓発事業	救急医療の適正な受診行動について普及・啓発するために、講習会等を圏域ごとに実施する。	医務薬務課	665

医師をはじめとする人材の確保を図る

事業名	事業概要	担当課	予算額
新 緊急医師養成奨学金	国の緊急医師確保対策に基づく滋賀医科大学の入学定員増に対する奨学金制度を新設する。	医務薬務課	7,200
新 助産師キャリアアップ事業	助産師の資質の向上とお産の環境整備を図るための研修プログラムの開発を滋賀医科大学へ委託する。	医務薬務課	1,000
地域福祉人材確保事業	市町が福祉事業者等と連携して実施する福祉職場説明会等の福祉人材確保事業や福祉のイメージアップ広報事業を支援する。	健康福祉政策課	2,000
新 福祉人材確保定着促進強化事業	福祉人材確保のための緊急雇用説明会の開催や従事者向け相談、ブラザーシスター育成研修等を委託する。	健康福祉政策課	4,000
介護人材確保定着促進事業	介護人材の確保定着のため介護保険事業所の管理者を対象に、人事・労務管理の改善について研修を行う。	元気長寿福祉課	888

## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

緊急時に備える

	事業名	事業概要	担当課	予算額
新	抗インフルエンザウイルス薬備蓄事業	新型インフルエンザ対策としてタミフルの追加備蓄を行う。	医務薬務課	150,728
	新型インフルエンザ対策における医療資器材の確保	新型インフルエンザ患者の入院医療機関に対し個人防護具の整備についての補助を拡充する。	健康推進課	10,629
新	滋賀県DMAT強化研修委託事業	災害に備え、災害医療の技術、知識の維持・向上を図るためのプログラム作成と訓練を実施する。	医務薬務課	300

## 人を守る、地域を守る災害に強い安全な県土づくり

地震災害から人と地域、財産を守る

	事業名	事業概要	担当課	予算額
	安全・安心地域づくり広報啓発事業	テレビという身近な情報媒体を活用し、地震災害等への備えが日常的なものとなるよう県民に防災情報等を発信する。	防災危機管理局	28,355
	市街地再開発事業費補助	災害時の危険性が高い木造住宅密集市街地において施行される、市街地再開発事業を支援する市町に対し助成を行い、快適で安全な都市環境を再生する。 大津市（大津駅西地区）	住宅課	9,600
	木造住宅耐震化促進事業（指導監督費を除く）	琵琶湖西岸断層帯地震や東南海・南海地震の発生が危惧されることから、耐震性が低いとされる昭和56年5月以前に着工された個人木造住宅の耐震化を図る。	住宅課	24,656
	道路の耐震対策	跨道橋、跨線橋および緊急輸送道路の橋梁を対象とした耐震対策を推進する。	道路課	516,000
	県立学校の耐震対策	新耐震基準以前に設計された高等学校について、耐震2次診断が未了の全学校の診断を実施するとともに、順次、改修に向けて設計、補強工事を実施する。	教育総務課	703,796

水害・土砂災害から人と地域、財産を守る

	事業名	事業概要	担当課	予算額
	市町ハザードマップ調査事業費補助金	市町が行う洪水ハザードマップ作成に係る調査事業に対して補助を行う。	河港課	14,900
新	ハザードマップ活用支援事業	避難勧告発令判断の支援資料の作成やハザードマップの有効活用を支援し、「そなえる」対策を促進させる。	河港課	20,800
新	水害に強い地域づくり事業	地域の実情にあった具体的な水害対策を進めていくため、市町や住民と協働して「水害に強い地域づくり計画」を策定する。	流域治水政策室	26,000
	河川改修事業	「中長期整備実施河川の検討」の結果などを踏まえ、河積の確保や天井川の切り下げ等を行う。	河港課	4,218,447
新	単独河川改良事業（施設（堤防）の質的向上を図る取組）	堤防の質的向上を図る河川について、調査や対策の検討を実施し、安全度を高める。	河港課	146,000

## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

	事業名	事業概要	担当課	予算額
新	みずべみらい再生事業 (甚大な被害の生じる恐れのある箇所に対する対応)	市街地近傍の天井川など、出水時に甚大な被害が想定される河川において、竹木の伐採や護岸の補修などの維持管理を緊急的・計画的に対応する。	河港課	460,600
	みずべみらい再生事業 (ふるさとの川づくり協働事業)	河川の維持管理において、地域住民との協働を推進するため、河川愛護活動の活性化のための支援を行う。	河港課	131,600
	みずべみらい再生事業 (浚渫、草木伐開、維持補修)	河川の維持管理として浚渫、草木伐開、護岸の補修等を実施し、現況の治水機能を確保する。	河港課	866,000
	土砂災害防止施設の整備	土砂災害から県民の生命・財産を守り、美しい県土形成を図るため、砂防施設、急傾斜地崩壊防止施設等の土砂災害防止施設の整備を図る。	砂防課	4,037,243
	総合流域防災事業 (土砂災害に対するソフト対策)	土砂災害警戒区域等の指定に必要な調査を実施し、区域指定を進めるとともに、土地の利用規制や警戒避難体制の整備を促す。また、避難に役立つ情報を提供し、避難行動を支援する。	砂防課	351,000

## 重点テーマ2 社会で子育てを支え、子どもの生きる力を育むために

### 重点テーマの目指す方向

- ・地域が関わる子育て、子育ての環境づくり
- ・自然、文化・芸術等地域資源を活用した教育・体験活動の推進

## 子どもが輝く未来

### 子育て、子育ての環境づくり

#### 質と量の拡充

- 新・保育人材等確保構築事業
- ・放課後児童クラブ整備事業
- ・放課後子ども教室推進事業

#### 切れ目のない支援

- ・出会い発見！青少年応援事業
- ・非行少年等立ち直り支援事業

#### 地域の仕組みづくり

- ・地域子育て支援拠点事業
- 新・「社会で子育てを支えるしが」推進事業
- 新・淡海子育てマイスター事業
- ・淡海子育て応援団事業
- ・まちの常夜燈モデル事業

#### 要保護児童への対応の強化

- ・児童虐待防止等対策事業

#### 仕事と生活の調和

- 新・事業所内保育施設共同設置モデル事業



### 教育・体験活動の推進

#### 地域

- ・「地域の力を学校へ」推進事業

#### 人

- ・しが子ども体験学校推進事業

- ・森林環境学習「やまのこ」事業

#### 自然

- ・びわ湖フローティングスクール実施事業(うみのこ)

- ・次世代文化芸術推進事業

#### 文化



## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

### 2 社会で子育てを支え、子どもの生きる力を育むために 地域が関わる子育て、子育ての環境づくり

質と量の拡充

事業名	事業概要	担当課	予算額
新 保育人材確保構築事業	多様で安定的な保育サービスを確保し、利用しやすい保育所づくりを促進するため、研修や登録、情報提供等による保育人材確保のための仕組みづくりを進める。	子ども・青少年局	4,500
放課後児童クラブ整備事業	放課後児童クラブの整備を行う市町に対して経費を補助する。	子ども・青少年局	121,836
放課後子ども教室推進事業	安心・安全な子どもの活動拠点を設け、地域の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施する。	生涯学習課	10,986

切れ目のない支援

事業名	事業概要	担当課	予算額
出会い発見！青少年応援事業	社会との接点が希薄化している若年層を対象として、NPO、職業人等との出会いの場をコーディネートするとともに、青少年の自立に向けた支援者のネットワークづくりを進める。	子ども・青少年局	2,500
非行少年等立ち直り支援事業	非行少年等の立ち直り支援のため「青少年支援センター（あすくる）」の運営に補助するとともに立ち直り支援システムの効果的な運用を図る。（9センター）	子ども・青少年局	58,660

地域の仕組みづくり

事業名	事業概要	担当課	予算額
地域子育て支援拠点事業	地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設備を推進することにより、地域の子育て機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する。	子ども・青少年局	263,768
新 「社会で子育てを支えるしが」推進事業	「社会で子育てを支えるしが」を実現するため、「子育て三方よしコミュニティ」づくりとそれを支える仕組みづくりの検討を進めるとともに、子育てを社会で支えることへの理解と共感を広げていくため、「子育て三方よし」のメッセージを活用した意識醸成に取り組む。	子ども・青少年局	6,300
新 淡海子育てマイスター事業	県内各地域で子育て支援活動に従事している方を対象に、子育て相談活動や生活支援活動など子育て支援活動に必要な専門的な知識をより一層深めるための学習機会を提供する。	子ども・青少年局	650
淡海子育て応援団事業	企業に子育てを応援する商品・サービスの開発を働きかけ、賛同する企業を「子育て応援団」として募集、登録し、その情報を県民に発信する。	子ども・青少年局	886
まちの常夜燈モデル事業	多様な地域に密着した横断的なボランティア中心の活動を充実させるため、アドバイザーを活動拠点に派遣し、現場レベルで指導・調整・支援し、活動団体のスキルアップを図る。	生活安全企画課	2,200

## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

### 要保護児童への対応の強化

事業名	事業概要	担当課	予算額
児童虐待防止等対策事業	児童虐待の未然防止、早期発見・対応、保護・ケアや親子関係の修復、家庭復帰、子どもの自立までの切れ目のない支援を行うことにより、児童虐待防止対策の一層の総合的な推進を図る。	子ども・青少年局	37,569

### 仕事と生活の調和

事業名	事業概要	担当課	予算額
新 事業所内保育施設共同設置モデル事業	独自に保育施設を設置することが困難な中小企業主が共同で事業所内保育施設を設置する場合の手法等の開発を行う。	子ども・青少年局	1,000

## 自然、文化・芸術等地域資源を活用した教育・体験活動の推進

事業名	事業概要	担当課	予算額
「地域の力を学校へ」推進事業	「しが学校支援センター」を設置し、地域の人々や企業・団体・NPO等が学校を支援する仕組みづくりを推進する。	生涯学習課	3,124
しがこども体験学校推進事業	県内の豊かな自然環境や人的資源を活かした体験の機会と場を提供し、地域社会全体での青少年の健全な育成環境づくりを進める。	子ども・青少年局	3,485
森林環境学習「やまのこ」事業	小学校4年生を対象に森林環境学習を実施する。	森林政策課 森林保全課	105,863
びわ湖フローティングスクール実施事業（うみのこ）	学校教育の一環として、県内小学5年生を対象に、母なる湖・琵琶湖を舞台にして、学習船「うみのこ」を使った宿泊体験型の教育を展開し、環境に主体的にかかわる力や人と豊かにかかわる力を育む。	びわ湖フローティングスクール	267,037
学習船建造基金積立金	県民のシンボリックな存在である「うみのこ」の将来の新船建造を目的とした基金を積み立てる。	びわ湖フローティングスクール	30,263
次世代文化芸術推進事業	文化施設・芸術家と学校等を結び、小中高の学校の授業で文化芸術体験を行うためのコーディネート等を行う「しが次世代文化芸術推進委員会」に対して助成する。	県民文化課	9,800



## 重点テーマ3 琵琶湖の保全と脱温暖化対策のために

### 重点テーマの目指す方向

- ・琵琶湖の水環境および生態系の保全と再生に向けた取組の推進
- ・脱温暖化に向けた取組の推進

### 琵琶湖環境の再生

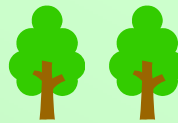
#### 水環境、生態系の保全と再生

- ・内湖再生検討事業
- 新・暮らしと琵琶湖の水環境動態調査
- 新・南湖の生きもの再生モデル事業
- ・湖底環境改善事業
- ・湖辺のにぎわい復活事業
- 新・生物多様性に配慮した地域づくり推進事業

ほか

#### 外来魚、カワウ等対策

- ・有害外来魚ゼロ作戦事業
- ・カワウ総合対策推進事業
- ・カワウ漁業被害防止対策事業
- 新・外来水生植物駆除事業



## 持続可能な滋賀社会の実現

### 低炭素社会実現に向けて

#### 実現に向けた着実な推進

- 新・(仮称)滋賀県地球温暖化対策推進条例策定事業
- 新・低炭素社会実現ロードマップ作成事業

#### 産・民・官協働プロジェクト

- ・持続可能な社会づくり構想推進事業
- 新・滋賀エコ・エコノミープロジェクト推進事業〔しが炭素基金〕
- 新・環境配慮型企業活動支援事業
- ・「みるエコおうみ」プログラム推進事業

#### 自動車交通分野の対策

- ・エコ交通推進事業
- ・環境に配慮したクルマ利用モデル事業
- ・渋滞交差点の解消



#### 農林水産業の温暖化への対応

- ・農業・水産業温暖化対策総合検討事業
- ・温暖化に対応し得る水稻・園芸作物の栽培技術の確立
- ・飼料自給率向上対策事業
- ・水産業温暖化対策事業
- 新・県産木材生産流通促進事業

ほか

## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

### 3 琵琶湖の保全と脱温暖化対策のために 琵琶湖の水環境および生態系の保全と再生に向けた取組の推進

水環境、生態系の保全と再生

	事業名	事業概要	担当課	予算額
	内湖再生検討事業	「早崎内湖再生計画(案)」をもとに実施計画を策定するための測量および基本設計等を実施する。	琵琶湖再生課	71,364
新	暮らしと琵琶湖の水環境関連調査	暮らしで消費される食べ物や日用品等について、下水道での処理状況や環境中での分解性についての調査を実施する。	琵琶湖再生課	695
新	南湖の生きもの再生モデル事業	南湖において、田んぼ、内湖、水路、琵琶湖とのそれぞれの繋がりを確保し、生きものを再生させるための調査等を実施する。	琵琶湖再生課	186
	湖底環境改善事業	貝曳き漁具を用いた湖底耕耘・水草除去により、湖底環境の改善を行い、併せてセタジミの種苗放流を行うことで、早期にシジミ漁場としての機能を再生する。	水産課	18,000
	湖辺のにぎわい復活事業（環境改善在来魚放流事業）	異常繁茂している水草等により悪化している漁場環境の改善のために、環境改善効果のあるワタカやコイの種苗生産放流を実施する。	水産課	3,000
新	生物多様性に配慮した地域づくり推進事業	平成22年に名古屋市で開催される第10回生物多様性条約締約国会議(COP10)において、本県の取り組みを発信するための企画等の検討を行う。	自然環境保全課	1,000
	補助河川環境整備事業	琵琶湖(赤野井湾、平湖・柳平湖、木浜内湖)において、流下沈殿施設や植生浄化施設等を整備し、水質保全を図る。	河港課	233,000
	補助河川総合流域防災事業（河川浄化）	西の湖において、底泥浚渫を実施し、水質保全を図る。	河港課	130,000
	補助河川総合流域防災事業（河川再生、河道整備、河川利用）	琵琶湖湖岸において、人工湖岸の再自然化やビオトープの整備等を実施し、生態系や景観の保全・再生を図る。	河港課	182,000

外来魚、カワウ等対策

	事業名	事業概要	担当課	予算額
	有害外来魚ゼロ作戦事業	琵琶湖の豊かな生態系を取り戻し、漁業生産力の回復を図るため、外来魚ゼロを目指し、捕獲駆除、繁殖抑制を中心に、総合的な事業を展開する。	水産課	80,920
	カワウ総合対策推進事業	竹生島において銃器駆除を実施するとともに、管理用歩道を整備し、継続的に営巣地に立ち入り、営巣妨害や追い払い等を行う事業に助成する。また、カワウ総合対策計画の進捗管理、対策効果の検証、広域対策を実施する。	自然環境保全課	15,100
	カワウ漁業被害防止対策事業	漁業被害軽減のため漁場や営巣地において被害防除対策等を実施する(営巣地での駆除はH21年度から復活)	水産課	11,000
新	外来水生植物駆除事業	琵琶湖湖岸等において確認されている特定外来生物(植物)の駆除を行い、琵琶湖の生態系の保全を図る。	自然環境保全課	8,000

## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

### 脱温暖化に向けた取組の推進

実現に向けた着実な推進

	事業名	事業概要	担当課	予算額
新	(仮称)滋賀県地球温暖化対策推進条例策定事業	本県の地球温暖化対策の一層の推進を図るため、新たな条例の策定に向けた検討を行う。	環境政策課	3,175
新	低炭素社会実現ロードマップ作成事業	「持続可能な滋賀社会ビジョン」で掲げた2030年の温室効果ガス排出量50%削減の目標を達成し、低炭素社会を実現していくための道筋を示す「ロードマップ」を作成する。	環境政策課	3,500

### 産・民・官協働プロジェクト

	事業名	事業概要	担当課	予算額
	持続可能な社会づくり構想推進事業	「持続可能な滋賀社会ビジョン」の目標である低炭素社会の実現に向け、市町と協働して地域モデルを構築することにより、県全体での持続可能な地域づくりを促進する。	環境政策課	2,017
	滋賀エコ・エコノミープロジェクト推進事業	滋賀の経済界と滋賀県が共同で取り組む「滋賀エコ・エコノミープロジェクト」の推進事業に対して、その経費の一部を負担する。	企画調整課	2,000
新	滋賀エコ・エコノミープロジェクト推進事業(しが炭素基金)	県独自のカーボンオフセットの仕組みづくりのため、経済界と協働で創設する「しが炭素基金」に対し、資金を拠出する。	環境政策課	1,000
新	環境配慮型企業活動支援事業	中小企業等のCO2排出削減を促すために、モデルとなる事業所の取組をコンサルタント派遣により支援するとともに、成功事例を情報発信する。	環境政策課	2,000
	「みるエコおうみ」プログラム推進事業	家庭部門での温室効果ガス排出量削減を図るため、企業等との協働による家庭向けのCO2削減プログラムの普及拡大に取り組む。	環境政策課	3,200

### 自動車交通分野の対策

	事業名	事業概要	担当課	予算額
	エコ交通推進事業	鉄道やバス等の公共交通機関と自転車、徒歩等の組み合わせによる、人と環境に優しく、利便性が高い交通体系の構築を図るための取組を支援する。	交通政策課	7,300
	環境に配慮したクルマ利用モデル事業	企業と協働したマイカー通勤の削減や住民と協働したバス運行の活性化のために、それぞれの関係者が行う検討に対し補助する。	交通政策課	400
	渋滞交差点の解消	主要渋滞ポイントおよびそれに準ずる渋滞交差点の改良やバイパス整備により渋滞対策を進め、自動車の走行速度を向上させ、CO2排出量の削減につなげる。	道路課	2,270,000

# 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

## 農林水産業の温暖化への対応

事業名	事業概要	担当課	予算額
農業・水産業温暖化対策総合検討事業	温暖化の進行が県の農業・水産業にどのような影響をもたらすのか、有識者の意見を聴きながら総合的な影響評価を行うとともに、適応策、防止策をとりまとめる。	農政課	2,369
温暖化に対応し得る水稲・園芸作物の栽培技術の確立	近年の高温傾向に伴う水稲の品質低下に対応した技術の開発や、温暖化に適応した品種の育成等に取り組む。園芸作物についても温暖化に対応した品質向上技術の確立に取り組む。	農業経営課	5,000
飼料自給率向上対策事業	耕畜連携による飼料増産を図るため、戦略会議を開催するとともに、稲発酵粗飼料および飼料用米を畜産農家に供給する耕種農家や集団の生産経費に対して助成する。	畜産課	5,408
水産業温暖化対策事業費	琵琶湖水温の上昇が水産資源に与える影響を解明するため、各種調査・試験を実施する。また、温暖化適応型ニゴロブナ種苗の放流にかかる技術開発も継続する。	水産課	7,000
水土里クリーンエネルギー活用推進事業	農業水利施設を利用した小水力発電の導入に向け、モデル地区において最適な整備、運営手法をとりまとめる。	耕地課	2,000
新 県産木材生産流通促進事業	森林資源の循環利用を促進するため、県産木材の安定供給体制の確立に向けた生産体制の整備や流通拠点の整備を推進する。	森林政策課 森林保全課	9,261

## 重点テーマ4

滋賀の特性を活かした産業の育成支援のために

### 重点テーマの目指す方向

- ・新しいモノづくり県を目指した事業の創出支援
- ・環境関連産業の創出・育成・集積

### 新しいモノづくり県を目指して

#### 産学官連携の推進

- ・産学官連携推進事業
- ・医工連携ものづくりプロジェクト創出支援事業
- ・バイオ産業振興事業



#### モノづくり人材の育成

- ・おうみの名工・おうみ若者マイスター技能振興事業

#### ビジネスオフィスの運営

- ・地と知をつむぐビジネスデザイン構築事業

事業活動支援

人材育成

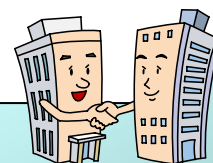
### 未来を拓く産業の創出

- ・環境産業クラスター創造事業
- ・びわ湖環境ビジネスメッセ開催事業
- ・地域COEプロジェクト支援事業
- ・プロジェクトチャレンジ支援事業
- ・滋賀エコ・エコノミープロジェクト推進事業(再掲)

ネットワークの形成

技術開発、商品化支援

販路開拓支援



環境関連産業の創出・育成・集積

## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

### 4 滋賀の特性を活かした産業の育成のために 新しいモノづくり県を目指した事業の創出支援

#### 産学官連携の推進

事業名	事業概要	担当課	予算額
産学官連携推進事業	産学官連携コーディネータによる企業ニーズと大学シーズの発掘やマッチング等により産学官の交流連携を促進するとともに、新技術・新事業の芽となる産学官研究会の形成を促進する。	新産業振興課	9,641
医工連携ものづくりプロジェクト創出支援事業	琵琶湖南部エリアに進む医学・理工系大学の知的集積を活かし、医療・健康福祉分野における産学官連携基盤の充実強化を図るとともに、医工連携ものづくりプロジェクトの創出とその事業化を支援する。	新産業振興課	12,334
バイオ産業振興事業	滋賀バイオ産業推進機構を中心に、情報の提供や人材の育成、産学官の連携を推進するとともに、バイオインキュベータ入居企業への支援を行う。	新産業振興課	14,551

#### モノづくり人材の育成

事業名	事業概要	担当課	予算額
おうみの名工・おうみ若者マイスター技能振興事業	「おうみの名工」の表彰および「おうみ若者マイスター」の認定を実施するほか、次世代への技能継承を促進するために、教育委員会や関係団体と連携して名工・マイスターの活用を図る。	労政能力開発課	1,018

#### ビジネスオフィスの運営

事業名	事業概要	担当課	予算額
地と知をつむぐビジネスデザイン構築事業	SOHO事業者の活動支援とネットワーク形成の促進を図るため、草津および米原に設置するSOHOビジネスオフィスの運営等を行う。	商業観光振興課	40,244

### 環境関連産業の創出・育成・集積

事業名	事業概要	担当課	予算額
環境産業クラスター創造事業	環境分野の産業クラスターを形成するために、産学官等をネットワーク化した環境産業創造会議においてモデル事業を採択し、研究開発からビジネスプランニング、市場動向の調査分析、販路開拓、川下企業とのマッチングなど事業化までの各種取組を、関係機関が連携し総合的かつ集中的に支援する。	新産業振興課	3,400
びわ湖環境ビジネスメッセ開催事業	「びわ湖環境ビジネスメッセ2009」の開催にかかる補助を行う。	新産業振興課	10,000
地域COEプロジェクト支援事業	環境分野において競争力を有する新事業を創出するため、地域結集型共同研究事業の研究成果や研究者と企業間のネットワークを活用して地域COEを整備する。	新産業振興課	17,767
プロジェクトチャレンジ支援事業	認定した3K・BI産業、省エネ・脱石油技術の創出に資する技術開発計画に基づき企業が行う研究開発および技術開発に必要な経費の一部を助成する。	新産業振興課	55,090

## 【重点テーマ関連事業】

単位:千円

事業名	事業概要	担当課	予算額
滋賀エコ・エコノミープロジェクト推進事業（再掲）	滋賀の経済界と滋賀県が共同で取り組む「滋賀エコ・エコノミープロジェクト」の推進事業に対して、その経費の一部を負担する。	企画調整課	2,000